

オリンピック・パラリンピック教育について

第31回オリンピック競技大会（リオデジャネイロ2016大会）の閉会后、パラリンピック競技大会（第15回夏季大会）が9月7日～9月18日までの12日間の日程で開催されました。実施競技・種目は、22競技・528種目でした。両競技大会ともに日本選手団の目覚ましい活躍が思い起こされます。

さて、本校ではパラリンピック競技大会の閉会を受けて、東京都教育委員会の基本方針に基づき、オリンピック・パラリンピック教育の第1フェーズ（平成28年9月～平成29年）をスタートさせました。今後、各教科の学習や行事を活用して様々な活動を展開してまいります。

【東京都教育委員会の基本方針】

－育成すべき人間像－

- (1) 自己を肯定し、自らの目標を持って、自らのベストを目指す意欲と態度を備えた人間
- (2) スポーツに親しみ、知・徳・体の調和のとれた人間
- (3) 日本人としての自覚と誇りを持ち、自ら学び行動できる国際感覚を備えた人間
- (4) 多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発展に貢献できる人間

－取組に当たっての基本的枠組み－

- ・4つのテーマと4つのアクションを組み合わせた多彩な取組

4つのテーマ

- オリンピック・パラリンピックの精神
- スポーツ
- 文化
- 環境



4つのアクション

- 学ぶ（知る）
- 観る
- する（体験・交流）
- 支える

本校における活動予定の一部をご紹介します。

【世界ともだちプロジェクト】※東京都教育委員会指定プロジェクト

世界の国の人種や言語、文化、歴史などを学ぶことを通して、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重することの重要性を理解するための活動です。本校が指定された国は、次の5か国です。

- ・イタリア
- ・スロベニア
- ・セントビンセント及びグレナディーン諸島
- ・セーシェル
- ・カタール

